

令和6年度 第4回 湖東中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年2月5日（水） 13時25分から15時05分まで
- 2 開催場所 湖東中学校 2階 会議室
- 3 出席委員 中村 規子、古谷 幸美、桔川 増雄、古橋 豊、野嶋 清嗣、寺田 佐千代、
中村 勝信、村上 久美子、島野 知厚、古橋 雅孝
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 水野 貫一（校長）、瀧下 早苗（教頭）、西條 秀俊（主幹教諭）、
松野大樹（生徒指導主事）杉山 智章（CS担当）、
伊藤 康恵（CSディレクター）
- 6 教育委員会 なし
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 伊藤 康恵
- 9 議長の選出
議長の選出について、前会議内で、桔川会長が古橋 豊委員を推挙していたことから全員
異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項
 - （1）令和6年度 学校関係者評価（西條主幹教諭より）
 - （2）令和7年度 学校運営の基本方針（校長より）
 - （3）学校運営協議会 自己評価
 - （4）夢育やらまいか事業（瀧下教頭より）
- 11 会議記録
司会の瀧下教頭から、委員総数 10人のうち10人の出席があり、過半数に達している
ため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）令和6年度 学校関係者評価
議長の指示により、西條主幹教諭から、別紙資料に基づき令和6年度 学校関係者評価
についての説明があり、また松野生徒指導主事から、学校いじめ防止基本方針に基づく取

り組み状況や目標達成状況についての報告があった。

委員からは、以下の発言があった。

○ Aグループ（桔川委員・野嶋委員・古谷委員）

- ・ 昔と今では環境も考え方も違ってきている。学校がそれらを考慮し、いじめへの細かな対応・対策をしていることはほめるべき。

○ Bグループ（村上委員・中村規子委員・中村勝信委員・古橋雅孝委員）

- ・ 各々受け取りが違うので、いじめに対し、生徒が精神的に強くなる・ポジティブな方向に向かえるような授業等をしてもらえると良いと思う。
- ・ いじめが起きた際は学校と保護者が強い連携を持ち、情報交換を密にする。
- ・ コミュニケーションをどうとるかが重要。

○ Cグループ（島野委員・寺田委員・古橋豊委員）

- ・ 今年度の目標が「今日的に求められる道徳教育の追及」であり、中学1年から3年の道徳教科書を読んできた。素晴らしい内容になっている。
- ・ 地域としても地域行事等を通して生徒と関りを持ち、見守っていきたい。

グループでの意見交換が行われた後、全員でこれを確認した。

（２）令和７年度 学校運営の基本方針

議長の指示により、水野校長から、別資料に基づき令和７年度 学校運営の基本方針についての説明があった。

委員からは、以下の発言があった。

○ Aグループ

- ・ 内容に賛成します。
- ・ 特に本校の教育目標として掲げられている「本校としてのテーマ」はとても良いと思った。

○ Bグループ

- ・ 内容に賛成します。
- ・ 周りの状況が変化した時には見直しが必要だと思う。

○ Cグループ

- ・ 生徒のみんなが持っているグランドデザインを問うようなものにしてほしい。
- ・ 皆に内容が分かるような伝え方を心掛けていただきたい。

グループでの意見交換が行われた後、全員でこれを承認した。

（３）学校運営協議会 自己評価

議長の指示により、各グループで自己評価を発表し合った後、委員からは、以下の発言があった。

○ Aグループ

- ・ 昔と比べ、より生徒に重点をおいた教育方針に変わってきている点は良いと思う。
- ・ 部活動地域移行に関する変革、CS活動の重要性など数年単位で進めていく必要があり、今後より活発に議論をしていきたい。

○ Bグループ

- ・ お互いが（先生⇄生徒、先生⇄保護者・地域）できる限りの範囲で理解し合えるように、コミュニケーションをとれる場をもっと作ってほしい。

○ Cグループ

- ・ さくら連絡網の内容をどのくらいの保護者が理解しており、どの程度のレスポンスがあるのか気になる。

グループでの意見交換が行われた後、全員でこれを確認した。

（４）夢育やらまいか事業

議長の指示により、瀧下教頭から、別資料に基づき夢育やらまいか事業についての報告があった。

夢育やらまいか事業の予算使用内容が令和６年度 第１回 学校運営協議会での熟議内容に基づいていることを確認し、全員異議なくこれを承認した。

12 その他報告事項

① 学校コーディネーター研修報告（島野委員より）

他校コーディネーターとの話し合いを、地域と学校とをつなぐ方法に活かしたい。
この地域では協働センターまつりなどがあり、連携していきたいと思った。

② 地域ふれあい講座報告（村上委員より）

生徒からは下記のような声があった。

- ・ フェアトレードについて高校生に教わったことで、さらに理解が深まった。
- ・ 高校生のダンスを見て、自分も自信を持ちたいという気持ちにつながった。
- ・ 普段できない経験を、友達以外の生徒と楽しく学べた。
- ・ 進路の参考にしたい。

各講座への生徒の振分けを学校コーディネーターが行ったことで、生徒間の人間関係に悩まない等、先生の負担を減らせたと感じた。

③ 制服ブレザー化について（水野校長より）

経過報告と今後の進め方について説明があった。

昨今の多様性を考えると必要な変更である。(野嶋委員・島野委員)

ブレザーはストレッチ・消臭機能など機能性も高く、値段も抑えられており感心した。(島野委員・古橋雅孝委員)

④ 委員の選考について(水野校長より)

次年度、委員任期である3年目を迎えるにあたり、今後の委員の選考規定案が提示され、全員で確認した。

⑤ 第66回卒業証書授与式について(瀧下教頭より)

令和7年 3月18日(火)

⑥ 次回開催日時について(瀧下教頭より)

令和7年度 第1回 令和7年5月1日(木)13:30～ 会議室